

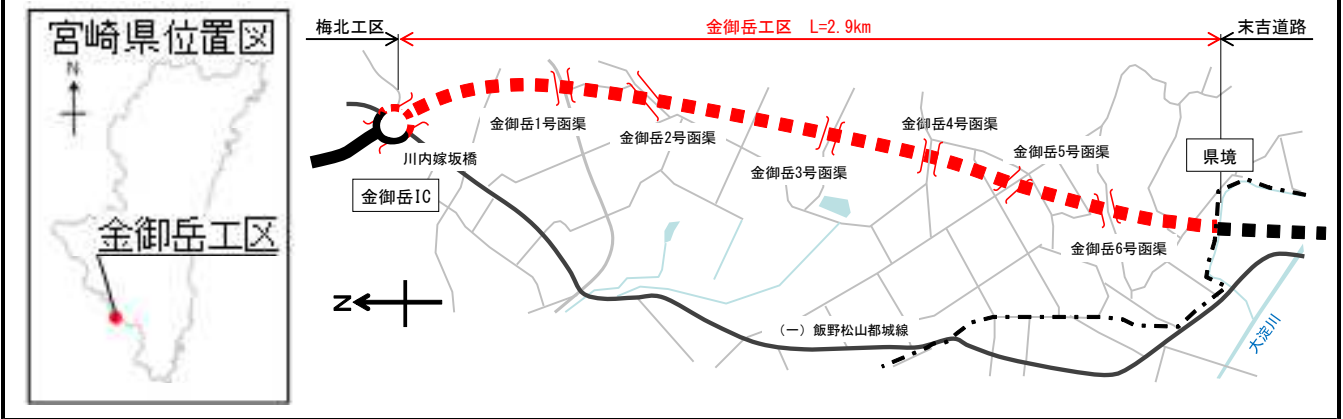
## 再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担 当 課：環境安全課

担当課長名：森山 誠二

事業名	地域高規格道路 都城志布志道路 一般県道 飯野松山都城線 金御岳工区	事業区分	地方道	事業主体	宮崎県		
起終点	自：宮崎県都城市梅北町 至：宮崎県都城市梅北町			延長	2.9 km		
<b>事業概要</b> 一般県道飯野松山都城線 金御岳工区は、地域高規格道路「都城志布志道路」の一部を構成する道路であり、広域交通ネットワークの形成を図り、物流の効率化や地域の活性化等を目的とした延長約2.9 kmの道路を整備するものである。							
H25年度事業化	都市計画決定 無し	H26年度用地着手	H26年度工事着手				
全体事業費	約78億円	事業進捗率	約35%	供用済延長	— km		
計画交通量	13,700台/日						
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体)	1.6	総費用 (事業費/維持管理費)	102/159 億円	総便益 (走行時間短縮便益/走行経費減少便益/交通事故減少便益)	250/250 億円	基準年 平成29年
	(残事業)	2.5	(事業費/維持管理費)	100/157 億円 2.2/2.2 億円	(走行時間短縮便益/走行経費減少便益/交通事故減少便益)	211/211 億円 21/21 億円 18/18 億円	
<b>感度分析の結果</b> (事業全体) 交通量 : B/C=1.3~1.8 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.5~1.7 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.5~1.6 (事業期間±20%) (残事業) 交通量 : B/C=2.1~2.9 (交通量 ±10%) 事業費 : B/C=2.2~2.7 (事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=2.3~2.6 (事業期間±20%)							
<b>事業の効果等</b> ・広域交通ネットワークの形成を図り、都城市の地域資源を最大限に活用し、南九州における拠点性の向上を図る。 ・経済・防災・医療対策機能の強化を図り、南九州圏域の経済発展に寄与する。							
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> ・都城志布志道路沿線3市の首長等で構成される「都城志布志道路建設促進協議会」等より、都城志布志道路の早期整備を要望されている。							
<b>事業評価監視委員会の意見</b> ・宮崎県公共事業評価委員会において、審議の結果「事業継続」が妥当であると認められた。							
<b>事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等</b> ・都城IC付近の工業団地に企業立地が増加し、都城市において、都城志布志道路の全線供用を見据え、新たな工業団地整備に向けた基本計画策定のための調査費が、平成27年12月に予算化された。 ・平成27年4月に都城市郡医師会病院が都城IC付近に移転・開院。							
<b>事業の進捗状況、残事業の内容等</b> ・用地取得率約88%、事業進捗率約35%（平成29年3月末時点）							
<b>事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等</b> ・残る用地の取得を継続しており、今後は早期完了を目指し、道路改良工事を推進していく。							
<b>施設の構造や工法の変更等</b> ・建設発生土の有効活用、新技術の採用等による工事コストの縮減に努めていく。							
対応方針	事業継続						
対応方針決定の理由	事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。						

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。